

令和3年度 活動計算書

令和3年6月1日から 令和4年5月31日まで

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター
(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	22,000		22,000
賛助会員受取会費			0
2. 受取寄附金			0
きらきら基金助成寄附金	270,287		270,287
きらきら基金運営寄附金	0		0
一般寄附金	26,700		26,700
3. 受取助成金等			0
受取民間助成金			0
4. 事業収益			0
みえNPOネットワーク参画支援事業	242,080		242,080
桑名市委託事業	7,358,332		7,358,332
サンタの行進事業			0
缶バッジ事業		0	0
コーヒー寄付事業	13,971	0	13,971
5. その他収益			0
受取利息	29		29
雑収益			0
経常収益計	7,933,399	0	7,933,399
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	4,994,010	0	4,994,010
法定福利費	286,149		286,149
福利厚生費			0
人件費計	5,280,159	0	5,280,159
(2) その他経費			
売上原価		0	
会議費	19,991		19,991
旅費交通費	181,060		181,060
消耗品費	635,852	0	635,852
賃借料	18,900		18,900
研修費			0
通信費	436,300	0	436,300
印刷費	235,623	0	235,623
外注費	132,550	0	132,550
保険料	0		0
支払手数料	21,204		21,204
租税公課	30,700		30,700
諸会費	10,000		10,000
きらきら基金助成金	345,300		345,300
サンタの行進	10,599		10,599
缶バッジ販売	0		0
コーヒー寄付助成金	0	0	0
講師謝金	80,000		80,000
雑費	0		0
その他経費計	2,158,079	0	2,158,079
事業費計	7,438,238	0	7,438,238
2. 管理費			
(1) 人件費		0	0
給料手当			0
法定福利費			0
福利厚生費			0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
売上原価			0
会議費			0
旅費交通費			0
消耗品費			0
賃借料	10,000		10,000
研修費			0
通信費	1,118		1,118
印刷費	0		0
外注費	240,000		240,000
保険料			0
支払手数料	880		880
租税公課	402		402
諸会費	0		0
講師謝金	0		0
雑費	0		0
その他経費計	252,400	0	252,400
管理費計	252,400	0	252,400
経常費用計	7,690,638	0	7,690,638
当期経常増減額	242,761	0	242,761
III 経常外収益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
経常外費用計			
経理区分振替額	0	0	242,761
法人税・住民税及び事業税			△ 72,000
当期正味財産増減額			170,761
前期繰越正味財産額			2,799,061
次期繰越正味財産額			2,969,822

令和3年度 貸借対照表
令和4年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目・適用	金額(単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金	5,447,521	
缶バッジ在庫	5,535	
前払費用		
流動資産合計		5,453,056
資産合計		5,453,056
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金		
未払費用	26,633	
預り金	34,601	
前受金	2,350,000	
未払法人税	72,000	
流動負債合計		2,483,234
負債合計		2,483,234
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
繰越一般正味財産	2,092,741	
繰越使途限定寄付金	706,320	
前期繰越正味財産合計額		2,799,061
当期正味財産		
一般正味財産	245,774	
当期使途限定寄付金	△ 75,013	
正味財産増減額		170,761
正味財産合計		2,969,822
負債及び正味財産合計額		5,453,056

令和3年度 財産目録
令和4年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	473,175		
普通預金第三銀行桑名支店	304,651		
普通預金第三銀行桑名支店	947,074		
普通預金三重銀行桑名支店	3,079,674		
普通預金三重銀行桑名支店 寄付口座	642,947		
郵便局振替口座	0		
缶バッチ在庫	5,535		
未収入金	0		
前払費用			
流動資産合計		5,453,056	
資産合計			5,453,056
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税			
県民税均等割	22,000		
市民税均等割	50,000		
短期借入金			
未払費用	26,633		
預り金	34,601		
前受収益	2,350,000		
流動負債合計		2,483,234	
負債合計			2,483,234
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	2,092,741		
前期繰越用途限定寄付金	706,320		
当期一般正味財産	245,774		
当期用途限定寄付金	△ 75,013		
正味財産合計		2,969,822	
正味財産合計			2,969,822

これは財産目録である

令和4年5月31日
特定非営利活動法人みえきた市民活動センター
理事 小笠原 まき子

(令和3年6月1日から令和4年5月31日まで)

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

1. 重要な会計の方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

-1 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の掲載について

当会は、市民活動の特徴のひとつである上記提供(いわゆる持ち寄り)によって、活動の大切な部分を支えています。ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素のひとつです。

そこで、同基準の重要性の原則に沿って、上記提供を可能な範囲で数値化し、当会の活動での人のうごきとそれを支える財やサービスの存在とを示すために、活動報告書に受入評価益を注記することにします。また、それに対応する受入評価費用も注記して相殺することで、実質的な資金のうごきがないことを示すことにします。

-2 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の取り扱いについて

十分に「合理的または客観的に算定できる」受入益のみを計算することで、実際に提供された受入評価益額よりもかなり小さくなっていますが、それらについても同基準の慣習法的な蓄積が少ないことから、今回は実際の資金のうごきとは別覧を設け、注記という形で示すことにします。また、適用覧だけでは十分に説明できないため、末尾にそれぞれの計算の根拠を添付して提示します。また、事業報告書についても、末尾にこれを補う詳細な報告を添付して提示します。

-3 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の金額への換算について

営利法人はその活動に必要なさまざまな経費が金額で換算されています。当会も含めて非営利法人の活動規模を比較可能にするため、原則として、営利法人が当会と同様の活動を行った場合に必要となる費用に換算して示すことにします。非営利団体ならこれぐらいだろうという現時点の、つくられた常識は、実際の非営利の活動をおとしめる非常識に低いものであることを示すためでもあります。

-4 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の種類について

上記の形態で当会に提供されたものは、今回は以下のとおりになります。けれども、これらについて勘案すれば、実際は受入評価益も受入評価費用も、支出科目に対応した種類があるのは自明です。しかし、今回は細かいものについて省くことにします。

ボランティア受入評価益	提供された人件費の額
交通費受入評価益	受入人件費が発生する場所に人が移動する必要な額
物品等受入評価益	提供された物品の額
通信費受入評価益	提供されたインターネット関連サービスの額と、通信に必要な額
施設等受入評価益	提供された地代家賃をリース料に換算した額
サービス受入評価益	提供された人件費に換算できないサービスの額

-5 無償もしくは著しく低い価格で提供された人件費評価益について

それぞれの役務に必要な時間の算出について、実際に計測可能なものと平均でこれぐらいという推定の数字にもとづくものがあるので、末尾の計算根拠で判断できるよう注を示すことにします。また、受入人件費について、正味の役務時間であることから、業務毎に単価を設定して計算します。

1000円/時間	特に経験を必要とせず、通常の常識の範囲で対応できる業務
1200円/時間	3年ほどの経験を持ついわゆる若手スタッフが行う業務
1500円/時間	10年ほどの経験を持ついわゆる中堅スタッフが行う業務
2000円/時間	十分な経験を持ち、専門的な知識が必要な業務
5000円/時間	十分に専門的な経験と知識を持ち、他の者にかえ難い業務 (弁護士などの相談料の半分として設定した 10000円/時間)

-6 理事日当の受入人件費評価益について

特定非営利活動促進法上、理事の2/3以上は無報酬であることが定められています。事実、当会の理事は全員、報酬はありません。しかし、理事からボランティアに提供された役務は、現実の資金の移動を伴わないにもかかわらず、当会においては必要欠くべからざる活動の源泉であることから、理事会への出席なども受入人件費評価益に積極的に計上することにし、同法を具体的な数字で見せていくことにします。

-7 使途等が制約された寄付金等について

身近で小さな市民活動団体への応援として少額を助成する「市民活動応援☆きらきら基金」事業を、重要な事業として位置づけて取り組んでいます。その助成原資を同基金事業に使うことを述べ募金をした結果寄付された金額については、その重要性から使途限定の寄付金とし、正味財産の扱いの中で、一般正味財産と区別した別項を設けてこれを表記することにします。

-8 委託事業の前受金処理について

当会の二期にまたがる事業では、終了後残額を返済するという条件がついた委託事業の前受金については、正確な当期の財政規模を示すという観点から、当期に使った額を収入経費として計上し、残額は、前受金と負債として処理をすることにします。

2. 重要な会計の方針の変更

重要な会計の方針は、本来、軽々に変えるべきではなく、一定のルールによって継続的に行われることにより、比較可能な説明資料としての意味を持ちます。当会が平成22年度より活動計算書を導入したのは、前項、重要な会計の方針で述べているように、「ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素」であり、その部分を数字に置き換えて説明可能な形に表示できることが重要と判断したからです。

しかしながら、今期もまた大きな事業に取り組まざるを得ず、いつまでたっても、残念なことに前項の(1)から(6)に掲げる「無償もしくは著しく低い価格で提供された財やサービスの金額換算」について、十分に時間をかけた対応ができなかったため、本活動計算書においてはこの計上を一時延期し、十分な対応を待ってこれを再評価することとしました。誠に申し訳なく、ステークホルダーのみなさまに謝罪申し上げます。後日の再評価をお待ちください。

3. 事業費・管理費の内訳(別掲)

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳(別掲)

5. 借入金の増減内訳(別掲)

3. 事業費・管理費の内訳

事業の種類	資源循環基 盤整備事業	助成基金会 計	他の収益の 無い事業	他の収益のある事業			事業費計	管理部門	合 計
				課税	課税	課税			
課税・非課税	非課税	非課税	非課税	課税	課税	課税		非課税	
按分比率	0.00%	なし	0.29%	96.25%	3.17%	0.00%	99.71%	0.29%	100.00%

経常収益									
科 目	資源循環基 盤整備事業	きらきら基金 助成事業	他の収益の 無い事業	桑名市市民 活動センター 運営支援	みえNPOネット ワークセンター 参画支援	缶/パッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計
受取会費								22,000	22,000
きらきら基金助成寄付金		270,287					270,287		270,287
きらきら基金運営寄付金		0					0		0
一般寄附金		18,446	8,254				26,700		26,700
助成金			0				0		0
委託事業収入①みえNPOネットワークセンター			0		242,080		242,080		242,080
委託事業収入② 桑名市				7,358,332			7,358,332		7,358,332
自主事業収入①サンタの行進							0		0
自主事業収入②カンパッチ						0	0		0
自主事業収入③コーヒー寄付			13,971				13,971		13,971
受取利息							0	29	29
その他収入							0		0
経常収益合計	0	288,733	22,225	7,358,332	242,080	0	7,911,370	22,029	7,933,399

経常費用									
科 目	資源循環基 盤整備事業	きらきら基金 助成事業	他の収益の 無い事業	桑名市市民 活動センター 運営支援	みえNPOネット ワークセンター 参画支援	缶/パッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計
1 人件費									
給与	0			4,878,930	115,080		4,994,010		4,994,010
法定福利費				286,149			286,149		286,149
小計	0			5,165,079	115,080		5,280,159		5,280,159
2 その他経費									
売上原価							0		0
通信費	88,621		181	345,531	1,967	0	436,300	1,118	437,418
消耗品	1,925		2,591	631,336	0		635,852		635,852
印刷費	177,522		0	55,318	2,783		235,623		235,623
支払報酬					80,000		80,000		80,000
調査協力金							0		0
外注費	58,750		0	73,800	0		132,550	240,000	372,550
荷造運賃							0		0
会議費	19,991						19,991		19,991
旅費交通費				181,060			181,060		181,060
諸会費					10,000		10,000		10,000
支払手数料	110			21,094	0		21,204	880	22,084
賃借料	9,100			0	9,800		18,900	10,000	28,900
租税公課				30,700			30,700	402	31,102
きらきら基金助成金		345,300					345,300		345,300
コーヒー寄付助成金			0				0		0
サンタの行進	10,599		0				10,599		10,599
缶/パッチ販売							0		0
雑費	0			0			0	0	0
小計	366,618	345,300	2,772	1,338,839	104,550	0	2,158,079	252,400	2,410,479
経常費用合計	366,618	345,300	2,772	6,503,918	219,630	0	7,438,238	252,400	7,690,638
経常増減額									
非課税事業	△ 366,618	△ 56,567	19,453				△ 403,732		△ 403,732
課税事業				854,414	22,450	0	876,864		876,864
法人管理費								△ 230,371	△ 230,371
当期経常増減額	非課税事業合計		△ 403,732	課税事業合計		876,864	473,132	△ 230,371	242,761
みなし寄附金振替				876,864		△ 876,864			
所得金額						0			
地方税						△ 72,000	△ 72,000		△ 72,000
総計			473,132			△ 72,000	401,132	△ 230,371	170,761

4. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

当会の次期繰越正味財産2,969,822円 ですが、そのうち631,307円 は、下記のとおり用途が限定されています。

したがって、用途が特定されていない一般正味財産は、2,338,515円です。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
きらきら基金助成原資への用途指定寄付金	540,210	270,287	345,300	465,197	翌期使用予定助成原資
きらきら基金運営資金への用途指定寄付金	80,060	0	0	80,060	翌期使用予定運営原資
きらきら基金運営資金への用途指定助成金等	86,050	0	0	86,050	翌期使用予定運営原資
合 計	706,320	270,287	345,300	631,307	

用途限定寄付金の内訳

ひとつめは、ふつうに助成原資への寄付

ふたつめの、運営資金への寄付は、切手を換金した金額を入れる

みつめは、きらきら基金の団体助成で、寄付投票された金額を助成金扱いで貯めている

5. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0